

ICHIKAWA CITY CAREER INFORMATION

あなたの力で、
新たな流れを



～ あなたの力で、新たな流れを ～





さらなる市民サービス向上のためには、
変化を恐れず、積極的に新しいことに挑戦していく力・新たな流れが必要です。
市川市をより良くしたいという熱い想いをもった方を募集します。
あなたの力で、新たな流れを。



ICHIKAWA CITY

いつも新しい流れがある 市川

千葉県北西部に位置し江戸川を隔てて東京都と隣接する「市川市」。
伝統を守りながらも常に時代に合わせて新しい流れを取り入れながら、
持続可能な文教・住宅都市として成長を遂げています。
近年、価値観やライフスタイルの多様化により、
地方自治体が果たす役割はますます増えています。
人口約49万人の市川市も、様々なニーズに応えるため、
効率的かつ効果的な市政運営を行うことが日々求められています。
より魅力的で住み続けたいと思えるまちにするためには、
「より良くしたい」という職員の熱い想いが不可欠です。
そのような熱い想いをもち皆さんのチャレンジを待っています。

 面積 56.39 km ²	 世帯数 253,127 世帯	 人口 491,415 人	 当初予算
--	--	--	---

※令和5年2月28日時点

CONTENTS

職種紹介	3-6
多様な働き方	7-8
ジョブトレーナー制度	9-10
新規採用職員の座談会	11-12
キャリアデザイン	13
採用試験・選考について	14

※所属については、当時の名称を使用しています

事務職



Interview **01**
富岡 翼 / Tsubasa Tomioka

企画部 中核市移行準備課 主任
平成 25 年度入庁

事務職



Interview **02**
相良 糸乃 / Shino Sagara

経済部 経済政策課 主任主事
平成 29 年度入庁

技術職（土木）



Interview **03**
安藤 美奈 / Mina Ando

水と緑の部 公園緑地課 主任主事
平成 30 年度入庁

技術職（電気）



Interview **04**
白井 克輝 / Koki Shirai

財政部 管財課 主任
平成 27 年度入庁

Profile

卒業学部 社会学部 社会政策科学科
所属歴① 福祉部 福祉事務所(H25～H30)
所属歴② 企画部 行政経営課(R1～R2)
所属歴③ 企画部 中核市移行準備課(R3～)

Profile

卒業学部 社会福祉学部 社会福祉学科
所属歴① 福祉部 障がい者支援課(H29～R3)
所属歴② 経済部 経済政策課(R4～)

Profile

卒業学部 工学部 都市環境デザイン工学科
所属歴① 街づくり部 都市計画課(H30～R3)
所属歴② 水と緑の部 公園緑地課(R4～)

Profile

卒業学部 理工学部 電気工学科
所属歴① 環境部 クリーンセンター(H27～R2)
所属歴② 財政部 管財課(R3～)

これまでの仕事について

元々市川市にゆかりはありませんでしたが、公務員を目指し自治体を調べる中で、独自の採用方法を行っていたことに興味を持ち受験しました。入庁後は福祉事務所に配属となり、ケースワーカーとして生活保護に関する相談業務などを担当していました。

現在は、主に都市制度についての調査研究を行っています。保健所の設置に関することなど、これまで全く知らなかった業務について、非常に広範囲にわたる情報を収集する必要があります。行政マンとしての自分の知識不足を痛感する日々ですが、上司からの丁寧な指導やアドバイスのもと、5 人という少人数の課で、全員が一丸となって業務に取り組んでいます。

市川市役所で働く魅力

市川市は、東京都に隣接し千葉県の玄関口のひとつで、人口は県内で 4 番目に多くたくさんの魅力があります。市外出身で受験することに不安な方もいるかと思いますが、職員の半分以上は市外在住者で、市外出身の私も特に疎外感を感じることはありません。むしろ市川市の魅力を地元出身の方とは異なる視点から見るができると思っています。

また、市川市には多様な人材がおり、その能力を最大限発揮できる環境が整っています。新庁舎が完成し、より働きやすい職場となっています。是非一緒に働きましょう。

これまでの仕事について

入庁後すぐに配属された障がい者支援課では、障がいのある方の医療費の助成に関する業務や、サービスを提供する事業者からの請求の審査業務などを担当していました。現在配属されている経済政策課では、市内で起業を目指す方の支援や、課の予算業務を担当しています。どちらの課も、優しい雰囲気の職場で、わからないことがあるときには丁寧に教えていただけるので、とても働きやすいです。体調不良などで急遽休みを取ることになった際にも、ほかの職員がフォローしてくれたため、次に出勤したときには困ることなく仕事をスタートすることができました。

仕事をするうえで大切にしていること

仕事をするうえで大切にしていることは、主に 2 つあります。1 つ目は、「伝わりやすさを考えること」です。相手に伝わりやすい表現はどのようなものか、言葉一つであっても、最適なものを選択できるよう心掛けています。何かを依頼するときなどに相手に疑問を生じさせないようにすることは、仕事をするうえでとても大切なことだと思います。2 つ目は、「まずは自分で調べてみること」です。わからないことがあったときに、すぐに人に聞くのではなく、自分で調べてみることによって、自然と身につくことが増えると思います。身についたことは、ほかの業務でも活かせる場面が多いので、日ごろから何事に対しても調べることを心掛けるようにしています。

これまでの仕事について

公園緑地課では、公園・緑地・街路樹の整備や維持管理を行っており、そのなかで私は公園施設の工事を担当しています。公園は日々多くの方が利用する施設であり、さまざまなご意見をいただきます。より多くの方々にとって過ごしやすい空間となるよう、職員間で検討を重ねながら業務を進めています。

土木職の女性職員はまだ多くありませんが、女性だからと諦めることはなく、関心を持ったことは幅広く経験できる環境にあります。現場でしか得られない知識もあるため、積極的に現場に足を運び、自分の目で見て確かめることを心掛けています。

仕事をしていてやりがいを感じる時

今年度より公園緑地課に配属となりましたが、初めて担当した工事が終わり、設置した遊具や施設が多くの方々にご利用されているのを目にしたときは、大きな達成感を感じました。

昨年度までは都市計画に関する業務を担当しており、異動当初は全く異なる業務内容にとっても戸惑いました。現在も困難に感じることは多くありますが、同時に、さまざまな視点から市川市のまちづくりに携わることができる面白さも感じています。市川市が時代に応じたよいまちとなるよう、今後もさまざまな部署で経験を積み、新たな発見を楽しみながら業務に取り組んでいきたいと思っています。

これまでの仕事について

入庁してからの 6 年間はクリーンセンターで仕事をしていました。24 時間 365 日稼働している施設のため、土日が固定の休みではないことや、機器故障等のトラブルがあった際には、昼夜を問わず駆けつけて、対応する必要があるため、慣れるまで大変だったと記憶しています。しかし、その分緊急性が高く、自らの手で修繕を行う機会が多いため、専門的な技術や知識が身につきました。また、職場は 100 人を超える多くの職員が従事していて、活気にあふれていました。公私ともに仲良くしていただき、楽しく仕事ことができました。その後、管財課に異動し、庁舎管理業務を担当して 2 年目になりますが、委託や修繕の事業が数多くあり、業者に仕事を依頼する機会が多いため、これまで培ってきた知識が役に立っていると実感しています。また、多くの部署の職員と関わる機会が多いので、交友関係が広がることも楽しみの 1 つです。

市川市役所で働く魅力

第 1 庁舎は竣工して 2 年目で、新しくきれいな建物です。また、視察の依頼も多くあり、他自治体からも注目されていると感じます。今後も来庁する市民の方や職員が快適に過ごせるよう、庁舎管理業務に努めていきたいです。

技術職（建築）



Interview 05

高橋 貴大 / Takahiro Takahashi

学校教育部 学校環境調整課 主任
平成 27 年度入庁

技術職（機械）



Interview 06

大竹 伸哉 / Shinya Otake

街づくり部 設計監理課 主任主事
平成 30 年度入庁

技術職（化学）



Interview 07

齋藤 久登 / Hisato Saito

環境部 クリーンセンター 主任
平成 24 年度入庁

保健師



Interview 08

神戸 美奈子 / Minako Kambe

保健部 保健センター疾病予防課 主任技師
平成 29 年度入庁

Profile

卒業学部 理工学部 建築学科
所属歴① 街づくり部 建築指導課(H27～R1)
所属歴② 学校教育部 学校環境調整課(R2～)

Profile

卒業学部 理工学部 機械工学科
所属歴① 清掃部 クリーンセンター(H30～R2)
所属歴② 街づくり部 設計監理課(R3～)

Profile

卒業学部 工学部 生命環境科学科
所属歴① 水と緑の部 河川・下水道管理課(H24～H26)
所属歴② 清掃部 清掃施設計画課(H27～H30)
所属歴③ 環境部 クリーンセンター(R1～)

Profile

卒業学部 健康福祉学部 看護学科
所属歴① 保健部 保健センター健康支援課(H29～R2)
所属歴② 保健部 保健センター疾病予防課(R3～)

これまでの仕事について

最初に配属されたのは、建築指導課という部署でした。そこでは、建築会社や不動産会社から寄せられる相談や申請を受け、法律に適合した建築計画となっているかを回答する業務でした。私は入庁前に民間企業で働いていた経験があり、その際は役所へ相談していたため、立場が 180 度入れ替わったことが不思議な感覚でした。

現在配属されている学校環境調整課では、教職員の方が多く在籍している組織です。ここでは、教職員の方の子どもに対する熱い思いに囲まれながら、子ども達により良い環境を整備するために学校施設の計画を考える仕事をしています。建築指導課の業務は、業者からアクションがありそれに対応する業務でしたが、現在の業務は自らの考えを発信・計画していく業務であり、全く別の視点で仕事ができることが面白いと感じています。

市川市職員を目指す皆さんへ

市川市では、異動の希望を申告できる制度が設けられています。希望すれば、異動により新しい業務に携わることができる可能性もありますので、新しいことをすることが好きな方や色々なことに幅広く興味がある方にお勧めな環境だと思います。

これまでの仕事について

民間企業を中心に就職活動をしていましたが、説明会に参加し、地元市民のために仕事ができる点に魅力を感じ市川市へ応募しました。公務員は試験対策が必須だと思っていましたが、市川市では、技術系の専門試験のみだったため、私にとって他の自治体より応募のハードルが低かったです。

入庁当初はクリーンセンターへ配属となり、ごみ処理施設の維持管理を担当しました。施設が停止しないよう機器のメンテナンス等を行ったり、機器の取替えや修繕の手配を行いました。また、入庁 2 年目には台風によって被害を受けた他自治体に応援に行き、災害廃棄物の処理に関する仕事を行いました。他自治体と交流があるのも公務員ならではの良さだと思います。

現在は、設計監理課で工事の設計や監理をしています。これまでと仕事内容が異なるため 1 から知識をつける必要がありますが、先輩方に色々教えていただきながら仕事を行っています。

仕事をするうえで大切にしていること

大切にしていることは「コミュニケーション」と「同じ失敗をしない」ことです。

業者の方を含め、多くの人と関わりますので、仕事を円滑に進めていくためにコミュニケーションを大切にしています。

また、仕事をしていると失敗はどうしてもあると思います。失敗した際には落ち込まず、失敗の原因やどうすべきだったかなどを考え次回からは改善するように心掛けています。

これまでの仕事について

大学のセミナーで市川市に「化学職」の採用があることを知り受験しました。大学では水処理を専攻していたので、様々な事業場の排水処理に携わることができる市の化学職の仕事にとっても魅力を感じました。

これまで化学職として経験した主な仕事は、事業場排水の水質検査・指導、クリーンセンター建替えの環境アセスメント、排水処理設備・排ガス分析計の維持管理等です。水質だけではなく、大気や騒音振動、土壌など、環境全般に携われるという点も、市の仕事の魅力だと思っています。

入庁前は職場の雰囲気は、お堅いイメージでしたが、実際はコミュニケーションを密に取れる明るい職場です。同期にも恵まれ、公私共に充実した日々を送ることができています。私は入庁して 10 年が経ちますが、仕事をする中で「調整」はとても大切だと感じています。どの業務をするにも関係部署や関係機関との調整が必要となりますので、“ホウレンソウ（報告・連絡・相談）”の重要性を改めて認識しています。

仕事をしていてやりがいを感じる時

市民の方からお褒めの言葉をいただいたり、上司から評価された時はとてもやりがいを感じます。環境アセスメント業務を設計の段階から担い、4 カ年の継続業務を成し遂げられた時はとても達成感がありました。

これまでの仕事について

大学で看護を学ぶ中で、病気になる前の予防的な関わりや地域で生活している人々の健康に興味を持ち、地方自治体で働く保健師を目指しました。市川市は緑が多いエリアや商業施設が多いエリアなど場所によって様々な特色があることを魅力に感じ、市川市を志望しました。

入庁後は、健康支援課で、4 年間母子訪問事業や子どもの健診事業等を行いました。その後、疾病予防課に異動し、新型コロナウイルスの集団接種に関する業務を担当後、現在は主に定期予防接種に関する業務を行っています。新型コロナウイルスの集団接種会場の設置は急を要する業務であり、わからないことも多く大変でしたが、一緒に働く先輩方から沢山のことを学ぶことができ良い経験となりました。また、市民の皆様から感謝の言葉をいただく機会もあり、やりがいを感じることができました。

市川市職員を目指す皆さんへ

試験や面接の準備で不安になることもありましたが、面接当日は和やかな雰囲気でお話を聞いていただき、自分の考えや思いを伝えることができたと思います。

これから市川市職員を目指す皆さんも同じく不安になることもあるかと思いますが、ぜひ諦めずに挑戦してみてください。一緒に働ける日が来ることを楽しみにしています。

育児休業の取得で 仕事も育児もスムーズに！

Interview 09

杉本 皓章 / Hiroaki Sugimoto

環境部 生活環境保全課 主任
平成 24 年度入庁（技術職）

職場が休暇取得の背中を押してくれました

当初、育休を取得するという思いはあまりありませんでした。しかし、職場の上司に子どもについて、報告をした際に「育児休業はどれくらいとるの？」といった話とともに育休に関する制度をまとめた資料をいただき、初めて制度について考える機会となりました。



その後、実際に育休を取得した先輩職員の声を聞ける機会があり、気になっていた給与やキャリアへの影響について聞けたことで、育休取得への不安や後ろめたさがなくなり、育休を取得することに決めました。子どもが無事に生まれ、育児が始まると最初は慣れないことだらけでしたが、次第とミルクを飲ませたり、お風呂に入れたりできるようになりました。

そうして育休期間はあっという間に過ぎ、職場復帰となりました。職場復帰後も朝の離乳食や夜のお風呂入れなどを継続して行うことができています。

子どもとじっくり向き合えたこの機会は本当に貴重であったと今でも思います。また、そのために職場が育休を取りやすい環境であったり、上司が育休取得に向けて背中を押していただいたことが大変ありがたかったです。

子どもの成長を感じられる

職場復帰後はスムーズに仕事に復帰でき、育休期間に育児に専念できたことにより、育児にも自然と参加することができました。

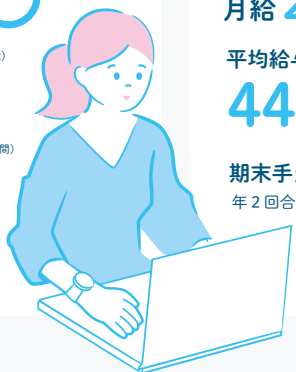
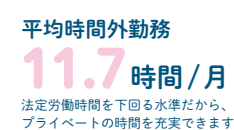
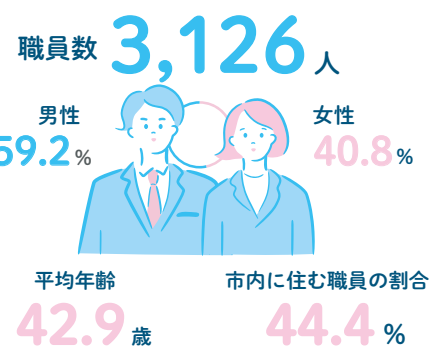
また復帰後も子の看護休暇などの休暇制度を活用して子どもの健康診断や予防接種も付き添うことで、子どもの成長を目の当たりにすることができました。

休暇が取得しやすい環境にあり、仕事を調整しつつ、必要に応じて休暇を取得することで仕事と育児の両立ができています。



数字で見る市川市の働き方改革の推進

令和 4 年度実績で作成しています（一部令和 4 年 4 月現在）



Interview 10

山崎 友唯 / Yui Yamazaki

福祉部 障がい者支援課 主任主事
平成 30 年度入庁（事務職）

人とのつながりで 仕事もプライベートも充実！

部活が仕事に良い影響を与えてくれます

学生時代はバドミントン部に所属しており、市川市にもバドミントン部があることを知り、入部しました。週に 1 度の活動ではありますが、その時間は仕事のことを忘れてしまうくらい、全力で楽しんでいます。部のメンバーは、幅広い年齢層の職員からなり、初心者も多くいます。お互いに気を遣わず、和気あいあいと楽しめるので、バドミントンを通じて、部や課をまたぎ、仲良く交流をしています。業務上で他課との連携が必要になった際、「あ、あの課には



〇〇さんがいる！」となり、とても円滑に業務を進められたことも多く、仕事にも良い影響があります。また、バドミントン部は毎年、各自治体の職員が集まる全国大会にも参加しているため、他市職員との繋がりが生まれることもあります。

プライベートと仕事のメリハリを大切に

休日は同期や学生時代の友人と買い物に出掛けたり、ランチをしたり、自由に過ごしています。休日に市川市内を散策することで、新たな出会いや発見することもあり、自分の知らない市川市がまだまだたくさんあるんだな、といつも驚いています。

また、年次休暇も取得しやすいと思います。仕事では、同じグループのメンバー同士、お互いの業務をカバーし合える関係なので、みんな遠慮せず、安心して休むことができます。土日では混んでしまうような有名スポットへ平日に行くことができ、連休を作って、遠方への泊まりがけの旅行も気軽に行けるため、プライベートもとても充実しています。



INTERVIEW

ジョブトレーナー制度

「ジョブトレーナー制度」で 一人ひとりにあったサポートを

市川市では、新規採用職員ができるだけ早く職場に適応し、活躍してもらえるようマンツーマンの指導担当者として「ジョブトレーナー」が選任されます。ジョブトレーナーは、新規採用職員と同じ業務を担当する職員、または、日常的に行動を共にする職員とし、新規採用職員の皆さんの気軽に頼れる存在として、日々支援と業務指導を行っています。

—お二人の仕事について

内山：私と鳥部さんは、中学生までの児童のいる保護者の方に対し、児童手当の支給に関する業務を行っています。鳥部さんは、入庁してもうすぐ1年が経つけれど、仕事には慣れましたか？

鳥部：はい。入庁前は、職場の雰囲気になじめるのか不安に感じていましたが、明るく温かい職員の方ばかりなので雰囲気にも慣れましたし、周りの先輩方が優しく丁寧に仕事を教えてくれるので、安心して仕事を進めることができます。自分の仕事が子育て世帯への支援につながっていると思うとやりがいを持って働くことができます。

—ジョブトレーナー制度について

内山：ジョブトレーナーを経験したことにより私自身の成長にもつながったと感じています。鳥部さんに間違った説明をしないように、法令や資料を再確認する機会が増えました。私も分からないところがあって、一緒に勉強しましたよね。

鳥部：いつも一緒に確認をする機会をつくっていただいてありが

とうございます。困ったり悩んでいたるときは、マンツーマンで内山さんがサポートしてくれるので安心して業務に取り組むことができます。内山さんには仕事の相談だけでなく、人生相談までさせてもらっています（笑）

—お互いへのメッセージ

内山：鳥部さんは、とても素直な人柄で、課の先輩たちから可愛がられています。色々な方から声をかけられているところを良く目にしています。1年目とは思えないほど課になじんでいて、良い雰囲気です仕事ができているように思います。4月からは後輩も入ってくると思うけれど、期待しているよ。

鳥部：ありがとうございます。内山さんをはじめとする先輩方に支えられ助けられてばかりだったので、2年目ではこれまで学んだことを生かし、こども福祉課の一員としてさらに活躍できるように精進していきます。内山さん、これからもよろしくお願いします。

—お二人の仕事について

宮崎：私と瀬尾さんは、主にひとり親世帯となった方を対象に支給する、児童扶養手当の業務を担当しています。具体的には、児童扶養手当の相談、申請受理、審査、支払い等です。瀬尾さんは入庁時に何か不安はありましたか？

瀬尾：配属された当初は、手当の支給に関する相談対応に苦慮しました。生活の状況は、各ご家庭で異なるため、事前の確認やヒアリングすべき内容などを考えることがとても難しかったです。しかし宮崎さんも同様の仕事を1年目に経験していたということで、分からないことがあったときに相談ができたのは心強かったです。

—こども福祉課の雰囲気について

宮崎：若手職員が多く仲の良い職場だと思っています。瀬尾さんは実際に配属されて、どんな印象をもちましたか？

瀬尾：コミュニケーションがとりやすい職場だと感じています。私は、転職を経て入庁したのですが、前職では営業・窓口・事務など係が分かれており、他の仕事をする機会がほとんどありませ

んでした。現在は全員が窓口も事務も対応しているため、情報共有もしやすく、助け合えるところが良い雰囲気につながっていると思います。また、同期や先輩方はもちろん、管理職の方々も優しく、親身になって話を聞いてくださるので、小さなことでも相談しやすいです。

—お二人ならではのエピソード

宮崎：実は、私と瀬尾さんは同い年なので、仕事をしていて刺激を受けることもあります。以前、市民の方の自宅へ訪問した際、真摯に丁寧な対応をする瀬尾さんの姿をみて、心を込めた対応の大切さを今一度認識しました。

瀬尾：私もその経験が1番の思い出です。訪問は頻繁にあるものではないので、事前に宮崎さんと入念に準備をしましたよね。そのおかげで初めての訪問も緊張せずに無事に終えることができました。また、帰りには宮崎さんと、同年代ならではの話をしたり、共通点が見つかったりと、盛り上がって嬉しかったです。



トレーナー
内山 亮太 / Ryota Uchiyama
こども政策部 こども福祉課 主任
平成23年度入庁
（事務職）

鳥部 琉貴也 / Rukiya Toribe
こども政策部 こども福祉課 主事
令和4年度入庁（事務職）



トレーナー
宮崎 亜美 / Ami Miyazaki
こども政策部 こども福祉課 主任主事
平成30年度入庁
（事務職）

瀬尾 梨奈 / Rina Seo
こども政策部 こども福祉課 主事
令和4年度入庁（事務職）

INTERVIEW

1 年目職員座談会

入庁したばかりの
フレッシュな皆さんに
お話を聴きました



互井 優里亜 / Yuria Tagai

保健部 保健センター健康支援課 技師
令和 4 年度入庁（保健師）

北澤 一馬 / Kazuma Kitazawa

こども政策部 こども施設入園課 主事
令和 4 年度入庁（事務職）

茅根 信吾 / Shingo Chinone

水と緑の部 河川・下水道建設課 主事
令和 4 年度入庁（技術職）



武藤 れいら / Reira Muto

保健部 国民健康保険課 主任主事
令和 3 年度入庁（事務職）

草薙 織人 / Orito Kusanagi

こども政策部 こども施設運営課 主任主事
令和 4 年度入庁（事務職）

八角 怜 / Rei Hakkaku

街づくり部 街づくり整備課 主任
令和 4 年度入庁（事務職）

大卒枠採用

大学を卒業（見込み）の新卒・第二新卒を対象とする採用試験。
年齢は、採用日時点で 28 歳までの方が対象です。

―市川市への決め手

北澤：どの業界も「コレ」という決定打がなくて決めきれず、行政であれば、様々な分野の仕事に携われると思い、市川市に決めました。民間企業の就活をしながらでも受験ができた点も大きな理由でした。

茅根：私も、民間企業も受けていました。ただ第一志望は公務員で、国家公務員と最後まで迷ったのですが、プライベートな時間も大切にしたいと思って決めました。

互井：私は、保健師志望で、他の自治体と悩みました。試験が進むにつれ市川市の志望度があがったと思います。面接で、伝えた意見を面接官が尊重してくれて「是非仕事でも意見をたくさん発信してください」という言葉をもらったので、ここでなら働き続けられそうと思い入庁を決めました。

―いまの仕事について、雰囲気など

茅根：下水道を新設する仕事をしています。市内はまだ下水道が整備されていない地域があるので、計画をたて、工事を依頼し、進捗管理を行っています。現場に行き、業者の方とのやり取りをする等、外に出ることも多いです。

互井：私も、庁舎外での業務もあり、地区担当として、対象地域の赤ちゃん訪問や、健診の仕事をしています。事務や窓口業務もあって、想像より仕事の幅が広いと感じています。北澤君は、窓口での業務が多いのですか？

北澤：私も入庁前は、市の仕事は窓口対応がほとんどで、税や市民課等で働くイメージをもっていました。今は、保育料の徴収と滞納整理を中心に仕事をしています。督促状の送付や分割納付の相談を受け付けており、保育園の運営にあたって、大切な仕事の 1 つだと思っています。

茅根：そんな仕事もあるんだ。職場の雰囲気はどうか？

北澤：職場の雰囲気は穏やかで、先輩方が「お休みとってね」と声をかけてくれるから助かっています。

互井：私の部署も和やかで育児中の職員も多いため、お互いにフォローをしながら業務にあたっています。

茅根：私のところは、技術系の職員が多いフロアです。年齢の近い職員も多くて、相談もしやすいので、仕事も進めやすいです。

―就活生へのアドバイス

北澤：3 年生の春頃から就職活動を始めていたらよかったです。他にも気になる業界があったのですが、3 月以降は民間企業の面接も始まってきて、時間がなかったと感じています。

茅根：私は、もっと仕事や職場のことを調べておけば良かったです。実は、入庁まで職場は第 1 庁舎だと思っていたんです。

互井：えー！（笑）もし先に知ってたら、選んでなかった？

茅根：知っていても市川市を選んだかな。第 2 庁舎は駅から少し歩けれど、建物が綺麗なのが気に入っています。やはり働く環境は仕事のモチベーションにもつながると思っています。

互井：保健師志望の方は、授業、就活、国家試験と日々盛沢山で、プレッシャーも大きいと思います。

私は、手を出しすぎず、最低限のことをやるようにしていました。自治体によっては、保健師の専門試験を実施している所もあるので、どのような試験方法をとっているのか予め確認しておくといいと思います。

一同：就活も仕事も、健康が 1 番大切です。大変な時もあると思いますが、リフレッシュもしつつ、最後まで頑張ってください。

職務経験者枠採用

直近 7 年のうち 5 年以上、民間企業や官公庁等での職務経験がある方を対象とする採用試験。年齢は、採用日時点で 59 歳までの方が対象です。

―市川市への決め手

草薙：私は働くにあたり「人の役に立つこと」を軸にしていました。特に転職活動はしていなかったのですが、たまたま広報紙を見て、自身の働きが市民の方々の暮らしに直接反映されることに魅力を感じ志望しました。

武藤：私は営業などの数字にコミットする仕事ではなく、「誰かの力になれる」ような仕事がしたいと感じ転職活動をはじめました。市川市への決め手は、健康都市の政策に感銘をうけたことと、職員の人柄の良さが理由です。仕事をしながらの転職活動だったので、平日の終業後に企業研究などを行っていました。通年採用では二次試験で基礎能力検査があったので、一次が合格してから勉強をしていました。八角：私も営業職だったのですが、自社のサービスを売っていくだけでは今後の自分自身の成長や、やりがいのイメージがつかめなくなってしまっ。市川市は年間に 3 回の募集をしていたので、仕事量を考えて、応募の時期を決定しました。市民サービスの向上に取り組んでいることや、職員の人柄に安心感があったので入庁を決めました。

―いまの仕事について、雰囲気など

武藤：国民健康保険課で管理業務を行っています。課の庶務、他自治体からの調査依頼への回答、電話対応、予算決算などを行っています。主にデスクワークですね。仕事で困っている人がいれば誰かが声をかけてくれる、そんな職場です。

草薙：私も、わからないことがあったときは上司や同僚へ気軽に相談できています。私の職場は若い職員が多いので、明るくて活気にあふれています。現在は、保育園等への運営費の支払い業務を担っており、園からの申請内容を審査した後に、運営費の支払いをしています。審査では、関係法令の理解など専門的な知識の習得が求められますが、子どもたちのために使われている大切な費用なので、日々責

任感を持って仕事にあたっています。

八角：私は初めての転職で不安がありましたが、丁寧に教えてもらえるので安心して仕事に取り組んでいます。主に市街地の再開発に関する事業や、マンション管理適正化法に係る業務を行っています。前職では建築後の建物に関する仕事でしたが、現在は建設前の段階で、事業計画等に関する業務のため、関係法令や条例を日々勉強しながら業務にあたっています。

―ギャップに感じたこと

武藤：仕事の種類の多さです。異動をすると転職と同じくらいの変化があると知り驚きましたが、やりたいことがどんどん増えていくのではないかなと思っていて、楽しみです。部署や時期によっては、思いのほか仕事も多く、残業もありますが、休暇や福利厚生がしっかりしているのでメリハリのある働き方ができています。

草薙：正直、公務員は活気がなく、業務へ取り組む姿勢が受け身のイメージが漠然とありました。しかし、業務をただこなすだけではなく、「このままでいいのか」という問題意識や業務改善の視点を持ち、主体的に業務に取り組んでいる職員が多いことに良い面でギャップを感じました。

―職務経験者を目指す方へのアドバイス

一同：これまでの経験を市川市でどのように活かしたいのか、自分がどんな人でアピールポイントはどこなのか、市川市で自分は何をしたいのかを考えることが大切だと思っています。それを伝えられるような準備は必要ですが、自分を良く見せようと背伸びするのではなく、等身大の自分を見せることが重要だと思います。是非一緒に市川市をより良いまちにしていきたいです。皆さんと働けることを楽しみにしています。

人材育成

市川市では、3つの視点「自ら伸びる」「職場で伸ばす」「制度で伸ばす」により、職員の育成を行っています。
採用後は、ジョブトレーナーがマンツーマンで職場での適応支援や業務指導など皆さんをサポートします。
また2年目以降は、役所内で実施する各種研修や、総務省自治大学校、市町村アカデミー、国・県など外部の機関が実施する研修への参加メニューが用意されています。

採用後の研修イメージ



Carrier Step



子育て関連の制度

仕事と子育てを両立できるよう、職場環境の整備に努めています。

休暇		休業
産前産後休暇 出産予定日以前 8 週間（多胎の場合は 14 週間）から出産日後 8 週間	育児時間休暇 子の 3 歳の誕生日前日まで 1 日 90 分	育児休業 子の 3 歳の誕生日前日まで
配偶者出産休暇 出産予定日以前 3 週間から 出産日後 3 週間の間に 5 日	子の看護休暇 中学校就学まで、子が 1 人の場合は 5 日 子が 2 人の場合は 10 日付与	育児短時間勤務 小学校就学まで 勤務時間を最大約半分へ短縮可
育児参加休暇 出産予定日以前 8 週間から 出産日以後 1 年の間に 5 日	学校行事等休暇 義務教育終了まで 子 1 人につき 2 日付与	部分休業 小学校就学まで 1 日 120 分を限度に 30 分単位

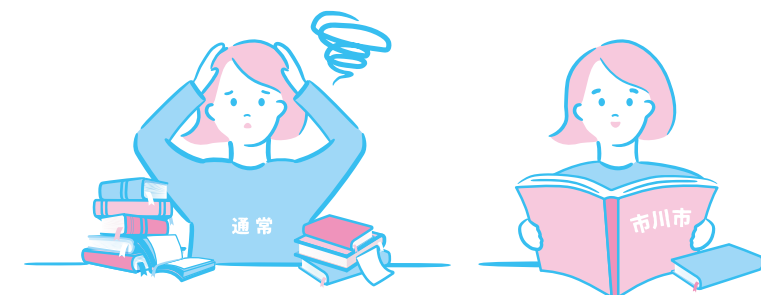
 ▶ 女性職員のみ対象
 ▶ 男性職員のみ対象

Schedule

（過年度実績）

- 4月下旬
受験案内入手・受験申込
- 6月下旬
一次試験
▶ 基礎能力検査または技術系専門試験※
どのような仕事にも共通して求められる基礎能力の検査
※技術職（土木・建築・電気・機械・化学）は
技術系の専門試験のみを行います。
- 7月下旬
二次試験
▶ 集団討論・個別面接
主として人物についての評価
- 8月下旬
三次試験
▶ 個別面接
主として人物についての評価
- 9月中旬
最終合格発表
- 9月下旬
関係書類提出
- 4月～
採用

市川市は人物重視の採用試験を実施しているため、憲法や行政法、経済学など何十科目も学ぶ必要のある教養試験や、専門試験などの公務員試験は行っていない



左記のスケジュールは一般行政職（大卒枠）の試験区分の例です。
この他、年齢・学歴制限を撤廃した採用試験や、年間を通して採用試験を実施する通年採用試験、障がい者対象枠の選考など様々な採用試験を実施しています。各受験区分・職種によって試験方法は異なります。実際の試験内容については、市公式Webサイトに掲載されている最新の受験案内をご確認ください。



過去の採用試験の実施状況はこちら

よくある質問

Q1 市川市では、
どのような人材を求めていますか

A 市川市では幅広い分野の業務を行っています。このため様々な立場の方と円滑な人間関係を構築でき、かつ目標の達成に向けて主体的に考え、自律的に努力できる人を求めています。

Q2 居住地や年齢・学歴が
試験の可否に影響しますか

A 居住地や年齢・学歴によって可否に影響はありません。
年齢や学歴にとらわれず
真に優秀な人材を求めています。

Q3 採用の際、
前職の職務経験は評価されますか

A 職務経験などの経歴は、
一定の基準で初任給に加算されます。
初任給の目安はそれぞれの職種の受験案内で確認ができます。

Q4 採用後、一人ひとりの努力や成果は
処遇に反映されますか

A 市川市では全職員に対し、仕事を通じて発揮した能力や成果などの評価結果を昇給や勤勉手当に反映しています。

Q5 配属先はどのように
決まりますか

A 本人の希望や適性などを考慮して、配属先を決定します。
また、概ね3～5年の間隔で人事異動があります。毎年、希望部署などを記載できる自己申告書の制度があります。





学校法人 **和洋学園**

和洋女子大学

- 人文学部 ● 国際学部
- 家政学部 ● 看護学部

和洋女子大学大学院

和洋国府台女子中学校高等学校

和洋九段女子中学校高等学校

〒272-8533 市川市国府台 2-3-1

TEL : 047-371-1111 (大代表)



一人ひとりの思いを、
もっと実現できる地域社会にする

- ・ 市川支店 ☎ 047-322-0161
- ・ 市川市役所出張所 ☎ 047-334-1568



この採用情報誌は広告主様からの広告料で作成しております。広告を募集中です。詳しくは下記へお問い合わせください。掲載されている広告は情報としてご活用ください。広告内容については各広告主にお問い合わせください。

市川市職員採用情報誌

市川市 総務部 人事課

〒272-8501

千葉県市川市八幡1丁目1番1号

TEL : 047-712-8573

掲載内容については、人事課にお問い合わせください。

市川市 採用

検索

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/gen02/1511000001.html>

WEBサイト



FACEBOOK



X



INSTAGRAM

